

文化講演会

「近世～近代の石見焼・石州瓦はどこまで流通していたか？」

江戸時代後半から盛んに作られた石見焼や石州瓦は、日本海を往来する北前船などの重要な商品として明治～昭和時代の始めにかけて国内外に広がり、庶民の生活に溶け込んでいきました。外の浦の廻船問屋の記録帳『諸国御客船帳』や各地の現地調査をもとに、驚くべき流通の実態とその背景をお話しします。

講師

島根県立益田翔陽高等学校 教諭

阿部志朗氏



[講師プロフィール]

- 1965年 大田市生まれ。
- 1984年 大社高校卒業、島根大学教育学部小学校教員養成課程入学。社会科教育(地理学)専攻。
- 1988年 島根大学教育学部卒業、広島大学大学院学校教育研究科社会科教育(地理学)専攻入学。
- 1990年 広島大学大学院学校教育研究科修士課程修了、島根県立高等学校教諭(地理)採用。
- 学会活動 日本地理学会、歴史地理学会、日本民具学会、島根地理学会(副会長)など。
- 著書 『日本地名大百科』『日本の地誌9 中国・四国』『松江市史 絵図・地図編』(すべて共著)など。

日時 令和3年

3月6日(土) 13:30~

事前申し込み制(先着順)

定員50名

会場 浜田市立石見公民館(黒川町)

入場無料

【お申し込み方法】電話またはFAXのいずれかでお申し込み下さい。FAXの場合は「3/6 文化講演会申込み」と記入のうえ、①氏名・ふりがな(同伴者がいる場合は同伴者の氏名・ふりがな)②電話番号を記載して下さい。※入場券は発行いたしません。当日会場にお越しください。なお電話番号は中止時など当講演会の連絡に関してのみ使用いたします。

主催 浜田市浜田郷土資料館友の会
共催 浜田市浜田郷土資料館
問合せ 浜田市浜田郷土資料館(黒川町)
☎&FAX 0855-23-6453
後援 浜田市教育委員会・浜田市文化協会

※コロナウイルス感染症対策の為、定員制(50名)とさせていただきます。また、感染の状況によっては講演会の開催を中止する場合があります。
※ご来場の際は、マスクの着用・入口での検温、手指のアルコール消毒などにご協力いただきますようお願いいたします。また、当日、熱のある方や咳の出る方、体調のすぐれない方には、入場をお断りする場合があります。